

ボランティアだより

第62号 令和2年3月 編集・発行 田布施町ボランティア連絡協議会

田布施町大字下田布施 3430-1 社会福祉協議会内 (☎ 53-1103 FAX 53-1105)



交流カフェ
話す

お茶しながら参加者同士で
自由に意見交換



テーマに沿って参加者で語り合おう

★演題

～ボランティアで地域を盛り上げよう～
これからのボランティア活動の可能性

ボランティア（活動）のもつ意味
～地域づくりとボランティア～
ボランティア活動をすることで・・・

- ① 地域や社会とつながれる
- ② 知識・情報が増え、視野が広がる
- ③ 社会貢献できる
- ④ まちづくりへ参加できる



龍谷大学 社会学部
教授 筒井のり子 氏

～広げよう！ボランティアの輪・和・話～

第2回

山口県ボランティア交流大会

お茶しながら参加者同士
で自由に意見交換



体験する



基調講演のようす



田布施町からは17名参加！
参加者全員で集合写真☆



他市町のボランティア
グループの企画展示を
見て活動を知る

見る

福祉に関連する映画の上映



令和元年度 こんな事業がありました！

4月 桜まつり



田布施農工高校ボランティア部の皆さんが前日準備・当日スタッフとして大活躍！



8月 24時間TV募金活動

田布施中学校生徒会執行役員、田布施農工高校ボランティア部の皆さんとともに、募金を呼びかけました。



たくさんのグループ・個人ボランティアが いきいきと活躍中！

10月 ボランティアまつり



各ボランティアグループ、田布施中学校有志の生徒など、皆さんの協力で運営することができ、多くの方にご来場いただきました。



10月 各公民館まつりにて 11月 パネル展示

講師の方がひとつひとつ丁寧に教えてくださり、挨拶や数字などの基本的な単語を学ぶことができました。



2月 手話講座



12月 歳末チャリティー 押し花講座



12月 歳末たすけあい募金活動



2月 図書館まつりにて パネル展示

図書館での活動や、読み聞かせを行うボランティアグループのパネル展示を行いました。

歳末たすけあい募金活動を行いました

R1.12.1 (日)
於: マックスバリュ
ピクロス・地域交流館

募金活動を通して地域の方と触れ合ってみて、純粋に楽しく嬉しかったし、地域のために自分から活動することが楽しく、達成感や充実感がありました。

ボランティアをして、感謝の大切さや感謝される嬉しさを学びました。

これからも機会があれば、ボランティアをしたいと思いました。

田布施中学校3年 男子



*皆様からお寄せいただいた募金83,670円は町内の方々のための福祉事業に使われます。

寒くても、募金をしてくださった方々の笑顔や真心で私の心は温まりました。私も大人になってからも、募金を積極的にする人間になりたいと思いました。集まったお金が、世の中の人々に役立つと思うと、ボランティアをさせていただき、本当にありがとうございましたと感じました。

田布施中学校3年 女子

☆ボ連協ボランティア団体・募金配分団体・社協職員と一緒に小・中学生も頑張りました!!

この度、募金活動で僕は地域の方が快く募金に協力してくださったことに、本当に嬉しく思いました。募金してくださった人の心がよく伝わりました。

今日、募金活動に参加してすごく良い経験になりました。

田布施中学校2年 男子

田布施町ボランティア連絡協議会で活躍しているグループの紹介 No. 24

城南施設奉仕

代表 田中 政江



城南施設奉仕は偶数月第2木曜日に光市特別養護老人ホーム「やまと苑」へ行きます。人数は現在10名で車いすや窓ふき、その他の清掃を一生懸命やっています。

入苑者の方が少しでも楽しく気持ちの良い毎日を過ごしていただければと思います。これからもお互い助け合い思いやりの心を忘れずに活動したいと思います。

東田布施施設奉仕

代表 大和 かつ枝

会員募集!
活動場所: 松風苑
日時: 第3火曜日
9時現地集合
11時頃解散



東田布施施設奉仕は、平成元年12月10日設立、柳井市の「伊保庄園」の奉仕活動から始まりました。平成12年4月から、柳井市の「松風苑」に変わり、毎月第3火曜日に現在8名で活動しています。

奉仕内容は、居宅・廊下・食堂の窓ふき、フロアの掃除で、掛布団カバーや枕カバーの取り替えが加わることもあります。入所者の方と挨拶を交わしたり、「きれいにしてくださる、有難うございます」と感謝の言葉をいただいたり、和やかな雰囲気の中で活動しています。

月1回の短い時間ですが、会員同士の親睦も図れ、楽しく有意義な時間となっており、これからもできることを協力して活動していきたいと思っています。



令和2年2月27日(木)
田布施中学校1年生
講師:点訳ほおずきの会

点字に触れてみよう!

パラリンピックに
注目してみよう!



長年障害者陸上で活躍され、東京2020オリンピック聖火リレーで聖火ランナーとして選出されている野坂千恵子さんから「パラリンピックについて」などのお話を聞いた後、点訳の基本的な知識を学び、会員の指導のもと点字で『パブリカ』の歌詞を書くことに挑戦しました。



感想

もっと点字のことについて
知ってみたいと思う体験に
なった。

感想

点字を読むには点の配置などを覚
えて読まないといけないので、読
み手の方はたくさん苦労をしてい
るのではないかと思います。



令和元年度 収集ボランティアよりありがとう

収集物等	収集実績	内 容
アルミ缶 (リングプル含む)	270kg	換金13,740円。全額をボランティア活動・福祉活動に活用
書き損じはがき	35枚	新しいはがきや切手に交換し、福祉事業(敬老はがき等)に活用
使用済み切手	3,700 g	「誕生日ありがとう運動本部」へ。古切手セット・しおりなどになり、売上が知的ハンディキャップ問題の啓発資金になります。未使用切手は、収集物の発送費用等に活用

アルミ缶からのお願い!

アルミ缶はつぶさないで出してね!つぶしてあると
プレス機にかけた時、すき間ができて困るからネ!
※さっと洗って出してね



いつも収集にご協力い
ただき、ありがとうございます。
ぜひお願いします。



こんな講座がありました!



歳末チャリティー 押し花講座

講師:麻郷押し花クラブ
R1.12.14(土)

毎年、大好評の押し花講座。
参加者同士のふれあいも楽しみの一つ
となっています。それぞれ素敵な干支
『ねずみ』の飾りができました。

*参加費からチャリティーとして10,030円を
助け合い募金に寄付させていただきました。



感想

楽しく学習させていただきました。
身近なことでできることがあれば
使ってみたいです。

やさしい手話講座 ~入門編~

講師:手話サークルきらら
R2.2.8(土)



学んだ単語で『小さな世界』
の手話歌にも挑戦しました!

感想

楽しかったです。少しずつ
単語が覚えられてうれし
いです。

◆お問い合わせは、田布施町社会福祉協議会までご連絡ください◆

【電話】53-1103 【FAX】53-1105 【メール】tabuseshakyo@yamaguchi.email.ne.jp